

8. 浮沈子をつくってみよう！

四天王寺大学教育学部 佐藤研究室

1. 子どもたちへのメッセージ

空気を押したらどうなるでしょう。水の場合はどうでしょう。楽しい物づくりで空気や水の不思議さにふれてみましょう。

2. よういするもの

ペットボトル（炭酸水用円筒形 500mL）、たれビン（樹脂製金魚）、鉄製ナット

3. やりかた

- ①ペットボトルにくちの下まで水を入れる。
- ②たれビンに水を少し入れて用意する。
- ③コップの水の中で浮くことを確認する。
- ④たれビンに水を入れたところまでマジックで線を引いておく（図 1）。
- ⑤たれビンをペットボトル内に入れ、密封する（図 2）。

下図のように押してみよう！（図 3）



図 1



図 2



図 3



図 4 沈む～



図 5 浮く～

4. わかること

ペットボトルを押すとたれビンが沈み（図 4）、放すと浮いてきます（図 5）。空気と水では力を加えて押したとき、縮み方が異なるからです。

5. 気をつけよう

ペットボトルの口をキャップでしっかり閉めて、水がこぼれないようにしましょう。

6. 問い合わせ先

四天王寺大学教育学部 佐藤美子 y-sato@shitennoji.ac.jp

7. 参考になる資料

『逆浮沈子』 わくわく科学実験 | ichidas WEB | 市田塾

<https://www.ichidajuku.co.jp/ichidasweb/4208>